

所は1でした。また、北海道内で最も SMR の高い地域では 148.3、逆に最も低い地域では 80.8 となっています。

北海道における自殺 SMR の推移を見ると、『北海道における主要死因の概要』8 巻(2003-2012)の時の 109.7 以降減少を続けており、今回取り上げた 10 巻(2010-2019)の 103.8 は、4 巻(1990-1999)の 103.5 とほぼ同値となっています。北海道は全国と比較しても SMR が高く、楽観視出来ない状態は依然として続いています。道内は広く一律の対策は難しい面もありますが、より一層の自殺対策の推進が求められます。

参考文献

『北海道における主要死因の概要 10』、2020、公益財団法人 北海道健康づくり財団 発行

【2】自殺について知ろう.....

◇コロナ禍における自殺の現状と対策について[いのち支える自殺対策推進センター提供資料]◇◇◇◇

令和3年3月5日、令和2年度第1回全国自殺対策主管課長等会議・第2回地域自殺対策推進センター連絡会議が開かれました。今回はこの会議で報告された議題の中から「コロナ禍における自殺の現状と対策について」を取り上げてご紹介したいと思います。

1. 2020年における自殺の実態について

報告された資料では以下の9項目についてまとめられていました。今回の *Andante* ではこの中から、「自殺者数の年次推移(2009年~2020年)」から「男女における前年同月と比較した月別自殺者数差分(職業/同居有無別)の内訳」の項目について簡単に触れさせていただきたいと思います。

-
- ・自殺者数の年次推移(2009年~2020年)
 - ・自殺者数の月次推移(2016年~2020年)
 - ・男女/年齢階級別自殺者数の内訳
 - ・男女における前年同月と比較した月別自殺者数差分(年齢階級別)の内訳
 - ・男女における前年同月と比較した月別自殺者数差分(職業/同居有無別)の内訳
 - ・学生・生徒等自殺者数の年次推移
 - ・中学生自殺者数の月次推移
 - ・高校生自殺者数の月次推移
 - ・男女における職業別(学生生徒等を除く)自殺者数の年次推移及び増減数上位下位7職業
-

当資料の年次推移をみると、令和2年の自殺者数が前年比増加となりましたが、前年比増加となったのは2009年以降では初めてのこととなっています。男女別にみますと、男性は例年よりも減少幅が小さく、そして、男性の減少以上に女性の増加が大きく、結果として前年比増加となっています。

月次推移では、男性は上半期において例年よりも自殺者数が少なく、下半期において例年より若干高めの推移となっています。一方で、女性も男性と同様に、上半期は例年よりも自殺者数が少なかったのですが、下半期において例年よりも大きく増加し、特に10月は例年の2倍近い自殺者数となっています。

男女／年齢階級別自殺者数の内訳では、男性が約7割、女性が約3割の分布となっています。

男女における前年同月と比較した月別自殺者数差分（年齢階級別）の内訳では、増加の大きかった下半期に焦点を当ててみると、男性は60代～70代に若干の減少がみられるものの、その他のほぼ全ての年代において増加がみられます。特に30代や80歳以上において増加が大きくなっています。女性は男性よりも明確に7月以降の増加が大きくなっています。また、全ての年代層において同程度に増加している印象を受けます。

男女における前年同月と比較した月別自殺者数差分（職業／同居有無別）の内訳では、増加の大きかった下半期に焦点を当ててみると、男性は同居人有り、無しともに月ごとにほぼ同程度増加しています。ただ、10月においてのみ有職同居人有りの層の増加が大きくなっています。女性においても同居人有り、無しともに増加していますが、特に、有職、無職に関係なく同居人有りの層の増加が大きくなっています。

2. コロナ禍を考慮した地域における自殺対策

令和2年度において自治体が行ってきた自殺対策について、以下の3つの事例について紹介されていました。事業を実施するに至った背景や課題、財源、予算、具体的な事業内容などがまとめられていました。

【熊本市】県内の連携「中枢都市6自治体と連携したSNS相談事業」

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、昨年度に新規事業として開設した、熊本県内の連携中枢都市6自治体と熊本市で運営するSNS相談（LINE）の日数を拡大

- ・ 昨年6月開始の段階では、火曜日と日曜日18時～21時のみであったが、相談者が多く対応できなかったため、相談員の増員と8月から木曜日も追加し、現在は週3日という体制。
- ・ 相談内容に応じて、関係各課へ情報提供や支援依頼を行う。ただし、基本的に匿名なので、利用者に窓口を案内するなどの対応しかできない。相談しながら個人情報取得できた方には適切な支援部署へつなぐ。

【大阪府・大阪市・堺市】都道府県と政令指定都市が共同で実施する「新型コロナこころのフリーダイヤル」

コロナ禍により生じた様々なこころの悩みに応じたフリーダイヤルによる電話相談を大阪府・大阪市・堺市が共同で委託方式により開設している。

- ・ コロナ禍で、不安やストレスを感じたり、生きづらさや自殺念慮を抱えた人に対するフリーダイヤルの電話相談を委託して昨年10月より実施。
- ・ 委託先の条件として、精神保健福祉士、社会福祉士、看護師、保健師、公認心理師、臨床心理士または認定心理士、産業カウンセラーのいずれかの資格を有し、かつ、精神保健福祉の分野で臨床・相談業務に従事した経験を有する者としている。

- ・ 相談員による傾聴と一般的な助言が主だが、コロナに関する相談の場合は、より具体的・積極的な情報提供が必要。

【福井県】 オンラインと電話を活用した総合相談会の開催

福井県では、例年、自殺予防週間・自殺対策強化月間に多職種による対面相談事業を各保健所で実施。今年度は、一保健所にて、新型コロナ感染拡大防止対策としてオンラインを活用し本事業を実施。また、コロナ禍の自殺対策として、急遽ワンストップで多職種による電話相談会を実施。

- ・ 相談者は会場に訪れ、別室にいる各専門の相談員とオンラインでつなぐという形を取った。
- ・ 各専門の相談員が県庁の各部屋に待機。電話窓口にて受付担当が相談内容を聞き取り、内容に応じ、各相談員（弁護士、臨床心理士等）の部屋に電話内線でつなぎ、相談員が対応する。さらに、別の相談員の対応が求められる場合には、そこから別の相談員に内線でつなぐという形を取った。

会議を主催した、いのち支える自殺対策推進センターも11年ぶりに自殺者数が増加に転じた現在の状況を深刻な社会的自殺危機として警戒しています。特に、春は年度末や決算期、季節の変わり目であり、現在は新型コロナウイルス感染症による先行き不安も高まっています。

自殺は多様かつ複合的な原因および背景を有するものであるため、解決は簡単なものではないと思われませんが、生きることの包括的な支援や対策を充実させ、この困難な状況に立ち向かっていただきたいと思います。

参考文献

「全国自殺対策主幹課長会議・JSCP 連絡会議提供資料」、2021、いのち支える自殺対策推進センター

【3】お知らせ.....

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日 9:00～21:00

土曜日曜日（12月29日～1月3日を除く） 10:00～16:00

Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ ホームページをご覧ください

北海道地域自殺対策推進センターのホームページを開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。また、Andante のバックナンバーへのリンクもございますので是非ご覧ください。

パソコンホームページ URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

【4】編集後記.....

北海道においてもいよいよ桜の季節となりました。当センターでも異動や配置換えがありました。筆者もデスクが変わり、目の前の窓から桜の木が見え、お花見に最適な席となっております。

さて、自殺にかかわるニュースとしましては、警察庁の確定値が出たこともあり、昨年自殺の多かった女性や若年層に焦点を当てた記事などを目にします。また、令和3年も1月～3月まで前年比増の都道府県が多く、この増加基調は年を跨いでも続いていることが伺われます。自殺対策に関わるものとして、一つ一つの対策に真摯に取り組んでまいりたいと思います。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.143 は、令和3年5月末に配信予定です。

お問い合わせ先

北海道立精神保健福祉センター
札幌市白石区本通16丁目北6番34号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp